

令和元年 7 月 22 日

日本脳循環代謝学会
理事・監事・幹事・評議員各位

日本脳循環代謝学会 学術委員会委員長
富永悌二

日本脳循環代謝学会賞・奨励賞の募集について

謹啓

大暑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日本脳循環代謝学会では、本年も学会賞ならびに奨励賞の応募を受け付けております。これらの賞は若手から中堅の研究者を対象に優秀な論文を表彰するものです。

以下の学術表彰内規をご確認いただき、貴施設においてもご応募いただけますよう、周知にご協力のほど宜しくお願い申し上げます。尚、締め切りは8月末日とさせていただきます。

謹白

記

(1) 趣旨：本学会員の学術研究を奨励し、優れた研究論文を顕彰することを目的とする。50 歳未満の研究者を対象とし、加えて 35 歳未満の若手研究者を対象とする賞も設ける。

(2) 名称：「日本脳循環代謝学会賞」および「日本脳循環代謝学会奨励賞」

(3) 対象および区分：

①応募者は、論文の筆頭著者であり、本学会員でなければならない。

②「日本脳循環代謝学会賞」は 5 年以上の会費納入、「日本脳循環代謝学会奨励賞」は 3 年以上の会費納入を必要とする。

- ③「日本脳循環代謝学会賞」は論文採択時の筆頭著者の年齢が 50 歳未満、「日本脳循環代謝学会奨励賞」は 35 歳未満とする。
 - ④ピアレビューのある英文誌に掲載された脳循環代謝に関連する研究論文であり海外で行われた研究は含まない。
 - ⑤論文は、表彰を行う学術総会年（1 月～7 月 31 日）およびその前年（1 月～12 月）に紙面あるいはオンラインで雑誌に掲載されたものを対象とする。
 - ⑥一論文、一研究者の重複応募は認めない、また他学会との重複応募も認めない。
- (4) 採択件数：
- 「日本脳循環代謝学会賞」（50 歳未満）0～2 件
 - 「日本脳循環代謝学会奨励賞」（35 歳未満）0～2 件
- (5) 応募方法：応募・推薦用紙をダウンロードし、必要事項を記入のうえ論文 pdf と共に学会賞事務局にメール送付する。
- (6) 選考：学術委員が、電子化された応募論文を採点のうえ候補を決定し、理事会で承認を得る。
- (7) 表彰・発表：学術総会において、表彰および受賞講演を行う。

以上